

作成日：2010年4月5日

改訂日：2017年2月15日

## 安全データシート (S D S)

### 1. 化学品及び会社情報

製品名 MF コーナーパッチ遮熱 大 出入隅

会社名 日新工業株式会社

住所 〒120-0025 東京都足立区千住東2丁目23番4号

担当部門 技術部

電話番号 048-755-6188 FAX番号 048-755-6177

緊急連絡先 03-3882-2613 営業総務課

奨励用途及び使用上の制限 工業用（建築用防水材 等）

整理番号 KR-M031

### 2. 危険有害性の要約

#### G H S 分類

引火性液体	区分外	呼吸器感作性	区分外
急性毒性 経口	区分外	生殖細胞変異原性	区分外
急性毒性 経皮	区分外	発がん性	区分外
急性毒性 吸入（ガス）	区分外	生殖毒性	区分外
急性毒性 吸入（蒸気）	区分外	標的臓器／全身毒性(単回暴露)	区分外
急性毒性 吸入（粉じん、ミスト）	区分外	標的臓器／全身毒性(反復暴露)	区分外
皮膚腐食性/刺激性	区分外	吸引性呼吸器有害性	区分外
眼損傷/刺激性	区分外	水生環境有害性(急性)	区分外
皮膚感作性	区分外	水生環境有害性(長期間)	区分外

※ 記載のないものは分類対象外または分類できない。

G H S ラベル要素：なし

注意喚起語：なし

危険有害性情報：なし

注意書き：なし

最重要危険有害性 : 該当なし。

特定の危険有害性 : 該当なし。

### 3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 混合物

化学名 塩化ビニル樹脂  
 一般名 ビニル系成型役物

成分	含有量 (%)	CAS No.
塩化ビニル樹脂	50~60	9002-86-2
可塑剤	35~45	—
安定剤	1 以下	—
その他	7 以下	—

#### 4. 応急措置

吸入した場合 :

- 固体のため吸入の危険性なし。

皮膚に付着した場合 :

- 危険性なし

眼に入った場合 :

- 目にケガを負った場合、医師の処置を受ける。

飲み込んだ場合 :

- 固体のため、飲み込む危険性なし。

#### 5. 火災時の措置

消火剤 : 水、炭酸ガス、泡、粉末、乾燥砂が有効である。

火災時の特定の危険有害性 : 火災により一酸化炭素、塩化水素ガス等の有害ガスが発生する。

特定の消火方法 : 可能な場合、可燃性のものを周囲から速やかに取り除く。

発生ガスの吸入や製品への直接接触を避け、風上から消火する。

消防を行う物の保護 : 適切な保護具（呼吸用保護具、保護手袋、耐熱着衣等）を使用する。

#### 6. 漏出時の措置

固体のため漏出の危険性なし。

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

転倒・落下や荷崩れに注意する。

常温、常湿の室内で保管する。

縦置きの場合は転倒や荷崩れを防止する措置を取る。

横置きの場合は置き跡防止のため平滑な床面上に保管する。また多段積みを避ける。

難燃性であるが、火気を近づけない。

#### 8. ばく露防止及び保護措置

設備対策 : 区分外

管理濃度及び許容濃度 : 区分外

保護具 : 保護手袋、ヘルメット等重量物搬送に適した保護具を使用する。

#### 9. 物理的及び化学的性質

物理的状態

## MFコーナーパッチ遮熱 大 出入隅

形状： 固体。  
 臭い： なし。  
 pH： 測定不可。  
 融点： 約160°C(軟化点)。  
 沸点： 測定不可。  
 初留点： 測定不可。  
 引火点： データなし。  
 発火点： データなし。  
 爆発特性： 測定不可。  
 蒸気圧： データなし。  
 蒸気密度： データなし。  
 比重： 約1.3。  
 溶解性 データなし。  
 オクタノール／水分配係数：  
     データなし。  
 分解温度： データなし。  
 その他のデータ：  
     データなし。

---

**10. 安定性及び反応性**

化学的安定性： 常温で固体、加熱により軟化する。  
 危険有害な分解生成物：  
     燃焼により塩化水素ガスを発生する。  
 その他： 現在のところ有用な情報なし。

---

**11. 有害性情報**

急性毒性： 分類結果は区分外と分類される。  
 皮膚腐食性／刺激性： 分類結果は区分外と分類される。  
 眼損傷／眼刺激性： 分類結果は区分外と分類される。  
 皮膚感作性： 分類結果は区分外と分類される。  
 呼吸器感作性： 分類結果は区分外と分類される。  
 變異原性： 分類結果は区分外と分類される。  
 発がん性： 分類結果は区分外と分類される。  
 特定標的臓器／全身毒性－単回暴露：  
     分類結果は区分外と分類される。  
 特定標的臓器／全身毒性－反復暴露：  
     分類結果は区分外と分類される。  
 吸引性呼吸器有害性： 分類結果は区分外と分類される。  
 その他の情報： 特になし

---

**12. 環境影響情報**

生態毒性：

水性環境有害性： 分類結果は区分外と分類される。

残留性／分解性： データなし。

生体蓄積性： データなし。

移動性： データなし。

### 13. 廃棄上の注意

1. 残材等の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物業者に委託して適切に処理する

2. 残材等を焼却処分する場合は、有害ガス除去装置のある焼却炉を使用する。

### 14. 輸送上の注意

国連分類： 該当しない

国連番号： 該当しない

国内規制                           ・取扱いおよび保管上の注意の項に従う。

陸上：                           ・道路交通法、労働安全衛生法等関連法規に従って輸送する。

海上：                           ・船舶安全法等関連法規に従って輸送する。

航空：                           ・航空法等関連法規に従って輸送する。

追加の規制：                   ・現在のところ有用な情報なし。

### 15. 適用法令

消防法：                           ・可燃性固体類

労働安全衛生法：                   ・該当しない。

毒物及び劇物取締り法：                   ・該当しない。

船舶安全法：                           ・該当しない。

### 16. その他の情報

SDSは制定または改訂時の情報から作成していますが、すべての情報を網羅したものではなく、

新たな情報を入手した場合は改訂を行います。

記載内容は情報提供であり、保証値ではありません。